

第6回会議説明事項(1) 意見交換のポイント

1 意見交換の目的

検討協議会で意見が出されている「幼小中一貫教育」について、「大甕幼稚園の現状と今後」や「幼小連携・接続」について市担当課より説明したうえで意見交換を行い、委員の皆さんの「幼小中一貫教育」に対する想いや願いを共有する。

今回の意見交換で結論を出すわけではなく、市では、今後実現可能性を検討するための参考とする。

2 意見交換の前提

(1) 検討協議会からの要望事項(現在、検討協議中)

- ① 令和12年4月の義務教育学校(小規模特認校)開校に合わせ、同一敷地または隣接地での幼小中一貫教育の実施
- ② 幼小ギャップ(小1プロブレム)に不安を感じる。大甕幼稚園と大甕小学校の現在の取り組みは継続してほしい。

3 説明事項

- (1) 大甕幼稚園の現状と今後について
- (2) 幼小連携・接続について

4 意見交換

- (1) なぜ幼小中一貫教育を実現したいのか。
- (2) 幼稚園から小学校進学への不安点。